グルメホラー　血まみれ海岸・人喰いクラブ／地獄のシオマネキ・カニ味噌のしたたり（1980）

GIANT CLAWS
ISLAND CLAWS［米］
NIGHT OF THE CLAW［米･再］

メディア 映画
ジャンル ＳＦ
製作国 アメリカ
時間 90分
公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

原発による海水の温暖化で大量のカニ（シオマネキ）が発生、フロリダ沖の孤島を襲う。世に“生物パニックもの”というべきジャンルがあるが、その中でワースト１の称号を与える事を惜しまないのがこの作品。土台、普通のカニがワラワラと登場した所で人を襲うのには無理があり、勝手にパニックに陥った人間が自滅するだけといった描写だけでは盛り上がるはずもない。さすがに製作者もそれには気がついたか、人を襲えるだけの巨大なカニの親玉が終盤になって登場するのだが、こいつがまたスゴイ。何もここまで巨大にしなくてもいいだろうというデカさ（ねぶた祭りの山車のよう）なのだ。これがまた合成とかではなく、本当にその大きさのハリボテを作って動かしているのだから恐れ入る。“かに道楽”のあの巨大なカニがそのまま人を襲っていると理解してもらうのが一番早いだろう。しかもわざわざそんなものまで作っておきながら、出番はほんのわずか、主人公たちに目をつぶされてあっけなく憤死してしまうのだから、まったくのムダ。製作陣はよっぽど金銭感覚の無い人間（もしかしたら大金持ち？）かもしれない。Ｒ・ランシングやＢ・ネルソンといった往年のＢ級スターによる人間ドラマも見る所無し！　因みにこの壮絶な邦題は、ＴＶ「タモリ倶楽部」番組内の企画としてつけられた（パッケージ・アートはなんきん！）。

【クレジット】

監督	ハーナン・カーデナス	
製作	テッド・スワンソン	Ted Swanson
脚本	ジャック・コーデン	
	リコー・ブラウニング	
撮影	ジェームズ・パーゴラ	James Pergola
音楽	ビル・ジャスティス	Bill Justis
出演	ロバート・ランシング	Robert Lansing
	バリー・ネルソン	Barry Nelson
	スティーヴ・ハンクス	Steve Hanks
	ニタ・タルボット	Nita Talbot
	ジョー・マクドネル	
	マルティナ・ディーグナン	Martina Deignan

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.